

有斐閣 新刊案内

2022

8

判例から読み解く よくわかる相続税法《有斐閣選書》

民法6 事務管理・不当利得・不法行為《有斐閣ストゥディア》

不法行為法 第6版

マンション判例百選《別冊ジュリスト259号》

基本判例から民事訴訟法を学ぶ

未来法学

憲法からよむ政治思想史

はじめて学ぶ国際経済 新版《有斐閣アルマ》

はじめてのマーケティング 新版《有斐閣ストゥディア》

広報・PR論 改訂版《有斐閣ブックス》

持続するフェミニズムのために

ポリティカル・コレクトネスからどこへ

エピソードに学ぶ 教育心理学《有斐閣ストゥディア》

競争法とフェアネス《日本経済法学会年報第43号》

民商法雑誌《第158巻第3号》

法学教室 8月号《第503号》

ジュリスト 8月号《第1574号》

表示価格は税込です。

予価・内容は変更になる場合があります。

since 1877



有斐閣

不法行為法の全体像をつかむ

(8月中旬発売予定)

よしむらりょういち
吉村良一 著
立命館大学名誉教授

不法行為法 第6版

A5判並製カバー付
370頁
予価3,190円(税込)
978-4-641-13896-4

不法行為法を平易に解説した好評テキスト。債権法改正による消滅時効などの規定の変更に加え、建設アスベスト訴訟をはじめとする最近の多くの重要判例をフォローしたほか、学説の新しい動向にも目を配り、内容をアップデートした。一層内容充実の最新第6版。

《主な目次》

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------|
| 第1章 不法行為総説 | 第2節 損害賠償の方法 |
| 第1節 不法行為の意義 | 第3節 損害賠償請求権者 |
| 第2節 不法行為法の基本原理 | 第4節 損害賠償の範囲と額の算定 |
| 第3節 不法行為とその他の救済制度 | 第5節 不法行為による損害賠償請求権の性質 |
| 第2章 一般的不法行為の要件 | 第4章 特殊の不法行為 |
| 第1節 序説 | 第1節 序説 |
| 第2節 違法性 | 第2節 他人の行為による責任 |
| 第3節 故意または過失 | 第3節 物の関与による特別の責任 |
| 第4節 不法行為要件の基本枠組み
— 違法性と過失の関係を中心に | 第4節 複数責任主体の不法行為責任 |
| 第5節 損害の発生と因果関係 | 第5節 特別法上の不法行為 |
| 補論 不作为による不法行為 | 第5章 不法行為責任と契約責任 |
| 第3章 不法行為の効果 | 第1節 序説 |
| 第1節 序説 | 第2節 請求権競合 |
| | 終章 不法行為法の未来 |

別冊ジュリスト259号

(8月下旬発売予定)

やまの めあきお さくま たけし くまがいのりかず
山野目章夫・佐久間毅・熊谷則一 編
早稲田大学教授・同志社大学教授・弁護士(涼風法律事務所)

マンション判例百選

B5判並製
208頁
予価2,640円(税込)
978-4-641-11559-0

判例教材の定番「判例百選」シリーズに、新たにマンションに特化した一冊を加える。近時マンションをめぐる紛争に関する裁判例の蓄積は多く、問題も複雑化している。本書では、実務上・理論上、重要な判例を精選。また「マンション法制の概観」等のコラムも収録。

《主な目次》

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| I 専有部分・共用部分(7件) | (4)規約の条項・集会の決議の効力(10件) |
| II マンションの取引 | (5)規約の設定・変更・廃止(5件) |
| (1)契約締結上の過失(5件) | (6)文書の閲覧等の請求(2件) |
| (2)契約不適合(6件) | (7)区分所有者の共同の利益に反する行為(4件) |
| (3)売買契約の内容(2件) | (8)義務違反者に対する措置(2件) |
| (4)その他(2件) | (9)管理費等の不払(10件) |
| III マンションの管理 | IV マンションの建替え・取壊し(8件) |
| (1)専有部分・共用部分の法律関係(5件) | V 団地(3件) |
| (2)管理組合(5件) | VI マンションの近隣の関係(6件) |
| (3)管理者(7件) | VII その他(11件) |

判例を学び、足元を固める

(8月下旬発売予定)

はせべゆきこ
長谷部由起子 著
学習院大学教授

基本判例から民事訴訟法を学ぶ

A 5判並製力パー付
320頁
予価3,630円(税込)
978-4-641-13883-4

判例百選で扱われるような基本判例を取り上げ、重要な原則や概念を丁寧に解説する初学者向けテキスト。判例の考え方を原文に触れつつ正確に理解することで、抽象的な理解になりがちな民事訴訟法の学習を、具体的なイメージの伴った地に足の着いた学びにする。

《主な目次》

第0講 民事訴訟法・民事裁判制度の基礎知識 第1講 裁判の「適正・公平」と「迅速・経済」 第2講 民事訴訟の当事者がだれか、どのようにして定まるのか 第3講 民事訴訟の当事者となることのできる者の範囲 第4講 遺言者の意思を実現するために民事訴訟の当事者となる者 第5講 第三者が本人の授権に基づいて訴訟を進行できるのはどのような場合か 第6講 遺言無効確認の訴えについて本案判決がされるのはどのような場合か 第7講 将来の権利・法律関係を対象とする確認の訴え・給付の訴えが許容されるのはどのような場合か 第8講 2つの事件が同時に係属することが禁じられる範囲はどこまでか 第9講 当事者が主張しない事実を裁判所が判決の基礎とすることができないのはどのような場合か 第10講 当事者が主張していない事実または法律関係について、裁判所が当事者にその主張を促すこととはどこまで許されるか 第11講 裁判所は、当事者間に争がない事実をそのまま判決の基礎としなければならないか 第12講 当事者は、相手方が主張責任・証明責任を負っている事実についても、主張・立証をしなければならないか 第13講 訴訟の基準時(事実部の口頭弁論終結時)までに行使することができた形成権を基準時後に行使することは可能か 第14講 救済的に可分な債権の一部についての確定判決は、その後提起された残部を請求する訴えに対してどのような効力を及ぼすか 第15講 前訴と後訴の当事者が同一である場合に、前訴確定判決が後訴に対して既判力以外の効力を及ぼすことはないか 第16講 確定判決の効力は、基準時後に訴訟物たる権利関係に利害をもつにいたった者にも及ぶか 第17講 債権者と債務者を当事者とする訴訟の確定判決は、保証人や連帯債務者に対してどのような効力を及ぼすか 第18講 判決以外の方法で訴訟手続を終了する場合には、どのような規律が適用されるのか 第19講 上訴が適法であるためには、どのような要件を満たさなければならないか。上訴裁判所が原判決を変更することができる範囲にはどのような制限があるか 第20講 被告あてに補充送達によって送達された訴訟関係書類が被告に交付されなかったために、被告が訴訟に関与する機会を与えられないまま、被告敗訴の判決がされて確定した場合に、被告に認められる救済方法はなにか 第21講 通常共同訴訟における処分権主義・弁論主義 第22講 固有な共同訴訟の範囲 第23講 訴訟 類似な共同訴訟 第24講 補助参加 第25講 補助参加人に対する判決の効力 第26講 訴訟告知の効力 第27講 独立当事者参加 第28講 訴訟承継

未来社会Society 5.0にむけて法を考える

(8月下旬発売予定)

せいけいだいがくほうがくぶ
成蹊大学法学部 編

未来法学

A 5判上製力パー付
400頁
予価7,150円(税込)
978-4-641-12634-3

2030年の日本社会を想定し、そこに向けた社会の変容と法のあり方を、各分野で最も興味深い具体的な論点に焦点を当てて検討し、そのダイナミズムを描き出す最先端の研究論文を所収する。

《主な目次》

未来法学序説(佐藤義明)
第1部 公権力の変容と法
「憲法を救済する憲法解釈」の妥当性——日本国憲法33条の場合(藤井樹也)／公法訴訟論の再構築——あるいは二つの「比較法」(賀智彦)／基本正義の原理としての「弁護士と依頼者の通信秘密の保護」(安部圭介)／アメリカにおける弁護士職務の探索を巡る議論状況(神田雅彦)／「無人の戦争」と国際法——いわゆる自律型致死兵器システム(LAWS)について(佐藤義明)
第2部 企業活動の変容と法
会社と厚生(湯原心一)／デジタルプラットフォームと涉外民事紛争(羽賀由利子)／オーストラリアにおける再建手続と担保権の実行(北島典子)／民事訴訟と中間的利益(八木敬二)
第3部 家族の変容と法
日本家族の変化と停滞——2030年の日本の家族法(高橋朋子)／子供の保護対個人情報保護序説——前科照会制度を出発点として(建部雅)
第4部 個人の变容と法
安楽死と馬場辰猪(三田奈穂)／パワーハラスメントの法律問題——パワーハラのない「未来」のために(原昌登)／少子高齢社会における司法アクセス(橋場典子)
第5部 知の変容と法
批判法学制度派のヴィジョン——来るべき社会の基本構造(吾妻聡)／自由意思と民事責任——民事帰責の要件としての「意思の自由」とは何か(潮田彦)

立憲主義の実践に向けて

(8月上旬発売予定)

たかやまゆうじ
高山裕二 著
明治大学准教授

憲法からよむ政治思想史

四六判並製力バー付
300頁
予価2,420円(税込)
978-4-641-14941-0

憲法には国民主権、基本的人権、平和主義といった理念が現れている。そういった理念はいかなる歴史的展開を経て形成されてきたのか。本書は、現在の日本政治・社会をかたちづくる憲法の条文を手がかりに、その根底にある政治思想の歴史に接近する画期的テキスト。

《主な目次》

はじめに
プロローグ 第1回 クルソーと「近代」の物語 — 政治思想史の課題と方法
第I部 内戦の時代 (16・17世紀) 第2回 政教分離 — アウグスティヌスとマキアヴェリ 第3回 思想・良心の自由/信教の自由 — 宗教戦争とモンテーニュ 第4回 主権/代表 — ホブズと近代国家の作り方 第5回 基本的人権/議会 — ジョン・ロックと近代立憲主義の成立
第II部 イングランドの世紀 (18世紀) 第6回 権力分立 — 政治体制論の伝統とモンテスキュー 第7回 結社/二院制 — アメリカ独立革命とフェデラリスト 第8回 経済的自由/財産権 — スコットランド啓蒙思想とスミス
第III部 フランス革命の時代 第9回 生存権/憲法改正 — ジャン=ジャック・ルソーと人民主権 第10回 政党/代議制 — エドモンド・バークとフランス革命 第11回 自衛権/公務員 — カントとリアルな永遠平和論
第IV部 (民主化)の時代 (19世紀) 第12回 地方自治/陪審制 — トクヴィルと政治参加 第13回 平等/参政权 — ミルとフェミニズムの誕生 第14回 天皇制/議院内閣制 — バジョットの英国国制論と「行政権」
エピローグ 第15回 労働社会の「人間らしさ」? — ヨーロッパの世紀末と政治思想史の役割
あとがき コラム① 政治は「私」をどこまで支配できるか? / コラム② 個人は国家より先に存在するのか? / コラム③ 本当に多数者が支配しているのか? / コラム④ 保守は「右」といえるのか? / コラム⑤ それほど裁判官は正しいのか?

有斐閣アルマBasic

(8月下旬発売予定)

うらたしゅうじろう おがわえいじ さわだやすゆき
浦田秀次郎・小川英治・澤田康幸 著
早稲田大学名誉教授・東京経済大学教授・東京大学教授

はじめて学ぶ国際経済 新版

四六判並製力バー付
320頁
予価2,200円(税込)
978-4-641-22203-8

国際貿易、国際金融、開発経済と3つのパートに分けてそれぞれの分野の初歩をわかりやすく説明した、国際経済の好評入門テキストの新版。各章は、実態・理論・政策の構成からなる。データを全面的にアップデートし、新型コロナ禍の貿易への影響も盛り込んだ。

《主な目次》

第I部 国際貿易・投資
第1章 なぜ貿易が行われるのか — 貿易パターンの決定・貿易の利益
第2章 なぜ政府は貿易に介入するのか — 貿易政策
第3章 なぜ地域統合が行われるのか — 地域経済統合
第4章 なぜ海外投資が行われるのか — 直接投資
第II部 国際金融
第5章 どのように国際的に資金が流れるのか — 国際金融取引の流れ・資金の流れ
第6章 為替レートはどのように決まるのか — 為替レートの決定
第7章 どのように為替レートを安定化させるのか — 為替介入とマクロ経済政策
第8章 どのようにして安定した国際通貨制度を構築するのか — 国際通貨制度・通貨統合
第III部 開発経済
第9章 なぜ豊かな国と貧しい国が存在するのか — 経済発展
第10章 どのようにして貧困を削減すればいいのか — 世界の貧困問題
第11章 どのようにして開発援助を行えばいいのか — 政府開発援助 (ODA)
第12章 どのようにして環境と開発の共存を達成するのか — 持続可能な開発

くぼ たゆきひこ しぶや さとる すなが つとむ
久保田進彦・澁谷 覚・須永 努 著
青山学院大学教授・早稲田大学教授・早稲田大学教授

はじめてのマーケティング 新版

A 5判並製カバー付
350頁
●2,310円(税込)
978-4-641-15097-3

身近なようで、つかみにくいマーケティングのベーシックな部分について、「なぜそうなのか」という視点に立って解説し、その本質をとらえ、マーケティング・マインドを身につけられる入門テキスト。戦略やリサーチに関する章を増補して、さらに充実。

《主な目次》

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 第1部 マーケティングを知る | 第6章 消費者の理解 |
| 第1章 マーケティングの考え方 | 第3部 マーケティングに取り組む |
| 第2章 マーケティングのエッセンス | 第7章 セグメンテーションとターゲティング |
| 第3章 マーケティングのための戦略的視点 | 第8章 ポジショニング |
| 第2部 環境を理解する | 第9章 マーケティング・ミックス |
| 第4章 マーケティング環境のとらえ方 | 終章 マーケティングと社会 |
| 第5章 マーケティング・リサーチ | |

せきや なおや そのべ やすし きたみ こういち いぶきゆうすけ かわきた まきこ
関谷直也・園部靖史・北見幸一・伊吹勇亮・川北真紀子 著
東京大学准教授・東洋大学教授・東京都市大学准教授・京都産業大学准教授・南山大学教授

広報・PR論 改訂版

パブリック・リレーションズの理論と実際

A 5判並製カバー付
316頁
予価2,750円(税込)
978-4-641-18459-6

広報・PR分野の好評テキストの改訂版。組織のパブリック・リレーションズ(社会とのよりよい関係性を構築し維持すること)について、研究者の立場から隣接領域との関連性を意識して記述。事例や写真、図表も豊富に盛りこみ、組織の活動の実際がよくわかる。

《主な目次》

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| はじめに | 第7章 インターネットと広報・PR |
| 第I部 広報・PRの基本 | 第8章 マーケティングPR |
| 第1章 広報・PRとは | 第9章 インベスターズ・リレーションズ(IR) |
| 第2章 ステークホルダーと組織の社会的責任 | 第10章 インターナル・リレーションズ |
| 第3章 組織のレピュテーション(評判) | 第III部 現代の広報・PRの課題 |
| 第4章 組織と広報・PR | 第11章 社会貢献と広報・PR |
| 第5章 広報・PRの戦略立案・実行・評価 | 第12章 危機への対応 |
| 第II部 ステークホルダーと広報・PR | 第13章 災害時の広報・PR |
| 第6章 メディアとメディア・リレーションズ | 第14章 非営利組織の広報・PR |
| | 第15章 行政広報 |

これからのジェンダー平等

(8月下旬発売予定)

えはらゆみこ
江原由美子 著
東京都立大学名誉教授

持続するフェミニズムのために

グローバリゼーションと「第二の近代」を生き抜く理論へ

A5判並製カバー付
242頁
予価2,860円(税込)
978-4-641-17478-8

社会理論としてのフェミニズムは、今まで何を成し遂げ、何が課題として残っているのか。グローバリゼーションと「第二の近代」という大きな社会変動に対応する方法とは。フレイザーの「第二波フェミニズム」批判への応答も必読。第一人者が描く次の一歩。

《主な目次》

序 論

第1章 この50年、何が変わり、何が変わらなかったのか

第2章 フェミニズムを社会変動の中に置く

——第二波フェミニズムを生み出したのはどのような社会状況だったのか

第3章 グローバリゼーションは何をもたらしたか

第4章 グローバリゼーションと第二波フェミニズム

第5章 フェミニズム・ケア・福祉国家

第6章 追われる国の政治的分断とフェミニズム

第7章 これからのフェミニズムの方向を考える

「正しさ」をなぜ問題にするのか？

(8月下旬発売予定)

しみずあきこ
清水晶子・ハン・トンヒョン
いいの ゆりこ
飯野由里子 著
東京大学教授・日本映画大学准教授・東京大学特任助教

ポリティカル・コレクトネスからどこへ

四六判並製カバー付
260頁
予価1,980円(税込)
978-4-641-17477-1

「不快な思いをさせてしまい、申し訳ございません」という謝罪をよく見かけるものの、この表現は的外れかもしれません。では、いったい何が問題なのでしょう。ジェンダー、セクシュアリティ、エスニシティ、障害を軸に、SNS時代のいま押さえておくべき基礎知識。

《主な目次》

序 章 ポリティカル・コレクトネスをめぐる論点

第1章 クイア・ポリティクスとポリティカル・コレクトネス

第2章 「次善の策」としてのポリティカル・コレクトネス

第3章 バックラッシュ／キャンセルカルチャーと法整備の必要性

第4章 「思いやり」から権利保障へ

第5章 マジョリティ性をどのように考えられるか

第6章 「社会的な望ましさ」をめぐるコミュニケーションとしてのPC

終 章 「正しさ」や「望ましさ」について議論を続ける

なかや もとゆき なかやまる み こ まち たけし
中谷素之・中山留美子・町 岳 著
名古屋大学教授・奈良教育大学准教授・静岡大学准教授

エピソードに学ぶ 教育心理学

A5判並製カバー付
254頁
予価2,090円(税込)
978-4-641-15098-0

【QUESTION】や【EPISODE】を手がかりに、子どもたちの小さな日常から学びを深める入門書。章末には教師やSCなどがよくであう困難事例／指導場面／判断に迷う場面の【EPISODE】と検討課題が示され、理解確認とさらなる学びを促します。

《主な目次》

- 序章 エピソードに学ぶ——困難な時代の子どもの学びと育ちの豊かさ
- I部 子どもの育ち——発達を理解する
- 1章 思考の育ち——認知発達 2章 喜怒哀楽の育ち——情動発達 3章「わたし」の育ち——社会化と自己の発達
- II部 学校で育つ子ども——学びの過程を理解する
- 4章 学びの基礎——学習、記憶、メタ認知 5章 やる気がでるとき、でないとき——動機づけ 6章 教え方、学び方——学習指導 7章 学びの捉え方——教育評価
- III部 教室づくり、仲間づくり——学びあう場を支える
- 8章 仲間との学びあい——協同学習 9章 仲間との関係——適応、社会的学習、ソーシャルスキル 10章 学びと育ちを支える教室——教師—子ども関係、学級風土・学校文化
- IV部 みんなのための学校——個に寄りそい、育ちあう
- 11章 子どもの困難の理解と支援——学校カウンセリング 12章 個のニーズに応じた学び——特別支援教育

日本経済法学会年報 第43号

(8月下旬発売予定)

にほんけいざいほうがっかい
日本経済法学会 編

競争法とフェアネス

A5判並製
162頁
予価3,080円(税込)
978-4-641-24358-3

《主な目次》

- I 特集〈競争法とフェアネス〉
- 競争法とフェアネス——総論……………宮井雅明
- 労働市場におけるフェアネス……………長谷河亜希子
- 濫用規制におけるフェアネスの考慮……………長尾愛女
- 言論市場と独占禁止法……………石岡克俊
- アテンション・エコノミー、競争法、憲法……………山本龍彦
- 人材獲得競争と企業のインセンティブ……………泉 敦子・児玉直美
- II 個別報告
- 競争法におけるサステナビリティの問題について……………柳 武史
- 「競争の実質的制限」の現代的意義……………岡田直己
- III 2021年度シンポジウムの記録
- 「デジタルプラットフォームと独占法」……………佐藤佳邦
- IV 独占禁止法1年の動き
- 「独占禁止法1年の動き」……………林 秀弥

竹田 省・末川 博 創刊

民商法雑誌

第158巻 第3号 (2022年8月号)

A5判並製
340頁
●4,950円(税込)
(本体4,500円)

《論説》

- 墓地等の許可の取消訴訟と周辺住民の原告適格
— 納骨堂をめぐる紛争を中心にして……………野呂 充
- 口頭弁論終結後の承継人に対する執行力の拡張
— 既判力の作用否定説を受けた考察(1)……………八田卓也
- コーポレート・ガバナンスにおける機関投資家の役割と会社法・金融商品取引法の課題
— インデックス・ファンドを中心に(1)……………飯田秀敏

《特別企画》法解釈の方法論Ⅱ

民法の解釈 — 紛争解決と社会統制の関係を巡る理解の試み……………西内康人

《判例批評, 判例紹介, 労働・社会保障判例紹介, 家事裁判例紹介》

- 判例批評……………濱谷直子/橋口賢一/村上裕章/興津征雄
- 判例紹介……………高橋朋子/木村草太/行岡睦彦
- 労働・社会保障判例紹介……………前川宙貴/塩見卓也
- 家事裁判例紹介……………生駒俊英/野澤紀雅/羽生香織/高橋大輔/西希代子/金 汶淑/岡野祐子

《資料と紹介》

- 債権等の消滅時効(時効期間・起算点)(2) — 債権法改正立法資料集成(9)……………米倉暢大
- 解除の要件(2・完) — 債権法改正立法資料集成(10)……………杉本好史

有斐閣 Yuhikaku Dictionary Psychology

現代心理学辞典

学び、実践する人たちのために

基礎～応用まで全領域を網羅し、最新動向もおさえた、圧倒的項目数。
簡潔・平易な解説と、充実の見よ項目・関連項目・索引リストが、初学者～実務家まで幅広い学習者の系統的・有機的な学びをサポート。
新しい公認心理師時代に必須の「法/施設/専門職名」項目も収録。

監修 子安増生・丹野義彦・箱田裕司

A5判上製箱入 1002頁
定価 7,040円
978-4-641-00266-1



学習・実践に必須

300人を超す専門家が総力を挙げて執筆

総収録項目数5,200項目

- ・「事項項目」「公認心理師関連項目」「人名項目」の三部構成
- ・本項目3,967項目
事項項目:3,600項目
公認心理師関連(法律・条約名/施設・機関名/資格・専門職名)項目:157項目
人名項目:210項目
- ・見よ項目1,233項目

口絵(カラー図版・人名一覧図)

索引は和文・欧文あわせて1万7,000項目以上

- ・和文事項+公認心理師項目索引
- ・欧文事項+公認心理師項目索引
- ・和文人名索引
- ・欧文人名索引

引用・参考文献リストはWEBサイトに掲載

ハンディで、しなやかな造本

電子版(WEB、アプリ)も準備中

- ・図表(フルカラー)：紙の辞典にない図表も豊富に電子コンテンツで提供予定



有斐閣

〒101-0051東京都千代田区神田神保町2-17
(表示価格は税込です)

<http://www.yuhikaku.co.jp/>

民法，少年法，著作権法，会社法施行規則等の重要改正に対応

有斐閣 判例六法 令和4年版

編集代表 長谷部恭男・佐伯仁志・酒巻 匡

早稲田大学教授・中央大学教授・早稲田大学教授

編集委員 道垣内弘人・荒木尚志・齋藤 誠・松下 淳一・神作裕之

専修大学教授 東京大学教授 東京大学教授 東京大学教授 東京大学教授

B 6判 並製箱入 2,396頁 ●3,190円(税込) 978-4-641-00342-2

*収録法令143件(参照条文付き10件 参考法令等53件) *判例付き法令33件+行政法総論
*収録判例数約12,500件 *索引 総合事項索引・事件名索引・判例年月日索引

《令和4年版の特色》

- 新収録法令 相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律(抜粋)、民事執行法第二百五条第一項に規定する法務省令で定める登記所を定める省令
- 主な改正 個人情報保護法，国家公務員法，民法，不動産登記法，会社法施行規則，少年法，特許法，著作権法
- 民法に債権法改正以降の改正前規定を併記
- 個人情報保護法，非訟事件手続法，家事事件手続法の収録範囲を拡大
- 新判例等の収録 新たに約100件の判例を追加
- 最新判例百選対応 会社法判例百選〔第4版〕，倒産判例百選〔第6版〕，刑法判例百選Ⅰ・Ⅱ〔第8版〕

- 改正条が一目で分かる 本版において改正があった条の条名部分に傍線を引いた
- 精選した判例と的確な要旨 学習に実務に必要なかつ十分な判例を精選。簡潔・明瞭な要約の記述と相まって、「役に立つ」判例付き六法
- 体系的な見出しによる明快・的確な分類整理 個々の判例の講学上の概念や意義・位置付けなどを，体系的・階層的な構成の見出しにより，明快かつ的確に整理
- 行政法判例を体系的に整理 多様な法令について争われた「行政法通則の判例」を体系的に整理してまとめた
- 判例評釈案内 より深い判例学習への道しるべとして，『判例百選シリーズ』『重要判例解説シリーズ』への案内を掲げた
- 理解の手助けとしての参考法令 主要法令中で割賦販売法など31件を参考法令として抜粋引用
- 特別刑法の充実 講学上必要と思われる，爆発物取締罰則などの刑罰法規等22件を特別刑法として収録
- 2色刷りで見やすい 本文を2色刷りにし，「条文」と「判例」が一目で識別可能に
- 片かな法令の平がな化 片かなで書かれている法令を平がなにすることでより条文に親しみやすく
- 小型で開きやすい造本 ポケット六法と同じ大きさで，携帯に便利。しかもしなやかで，開きやすい造本
- 『追録』贈呈 本書締切後の新判例・改正法令を収録した『追録』を，読者カードを送付された方に贈呈(2022年4月下旬頃)



民法・不動産登記法（所有者不明土地関係）改正に対応！ ●好評*発売中●

編集代表 はせべやすお さえきひとし さかまき ただし おおむらあつし
長谷部恭男・佐伯仁志・酒巻 匡・大村敦志

早稲田大学教授・中央大学教授・早稲田大学教授・学習院大学教授

令和4年版

有斐閣 判例六法 Professional

A5判並製箱入 4,160頁 ●6,160円(税込) 978-4-641-00422-1

- ◆相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律等を新収録
- ◆民法，不動産登記法，会社法施行規則，少年法，著作権法などの重要改正に対応

- *収録法令 395件（参照条文付き44件）
- *判例付き法令 43件+行政法総論・租税法総論
- *収録判例数 約13,700件
- *巻末資料 全国裁判所管轄区域表，印紙税額・登録免許税額一覧表
- *別冊索引 総合事項索引，事件名索引，判例年月日索引
- *シール付きしおりひも・インデックスシールを同梱

〈新収録法令〉

相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律/特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上に関する法律/取引デジタルプラットフォームを利用する消費者の利益の保護に関する法律

〈主な改正〉

民法，不動産登記法，会社法施行規則，会社計算規則，少年法，著作権法，個人情報保護法，国家公務員法，特許法等

〈主な特色〉

民法は債権法改正以降の改正前規定を注記し，改正条数対照表を付した

〈追録贈呈〉

読者カード送付の方に本書編集締切後の主な新判例・改正法令を収録した「追録」を贈呈（令和4年4月下旬頃）

▼本書の4つのポイント

- ①的確な判例要約と分類整理 的確な判例要約を明快な見出しで体系的に分類整理
- ②最新判例百選等対応 『消費者法判例百選 [第2版]』『刑法判例百選 I・II [第8版]』『倒産判例百選 [第6版]』『租税判例百選 [第7版]』『会社法判例百選 [第4版]』『令和2年度重要判例解説』
- ③充実の参照条文 法令集の代名詞である有斐閣『六法全書』を基礎とした，豊富な情報量
- ④2色刷・分冊 本文2色刷にし，「条文」と「判例」が一目で識別可能に。分冊により，重い・かさばるを解消し，使いやすさを実現



2022.
8 Aug.
NO.503

法学教室

MAGAZINE FOR LAW STUDENTS

7月28日発売
B5判
定価1,650円
(本体1,500円)

特集1 身近なトピックから学ぶ刑法

- I 交通事故と刑事法 ●岡部雅人
- II 児童虐待と刑事法 ●平山幹子
- III SNSと刑事法——侮辱罪を中心に
●亀井源太郎
- IV 業務妨害と刑事法 ●原口伸夫
- V 新しい決済サービスの不正使用に
関連する犯罪 ●鎮日征樹
- VI 会社財産の不正利用 ●上嶋一高

特集2 ニュースからはじめる社会保障法

- 1 バイトと社会保障 ●柴田洋二郎
- 2 老後2000万円問題 ●島村晔代
- 3 ヤングケアラー問題 ●永野仁美
- 4 児童虐待 ●橋爪幸代
- 5 生活に困窮したときの支援 ●黒田有志弥

巻頭言 ●小島慎司

法学のアントレ ●藤巻 梓

法学を旅する ●大具 葵

講
座
憲法事例分析の技法 ●柴田憲司
行政法教室——トピックで学ぶ ●渡井理佳子
日本家族法を考える ●水野紀子
商法総則・商行為法の現代化に向けて
●津野田一馬
流れをつかむ民事訴訟法 ●笠井正俊
刑法総論の基礎にあるもの ●安田拓人

演
習
憲法 ●江原勝行 / 行政法 ●鶴澤 剛
民法 ●池田雅則 / 商法 ●久保大作
民訴法 ●林 昭一 / 刑法 ●井上宜裕
刑訴法 ●中島 宏

〈判例セレクトMonthly〉

憲・行・刑 / 計3件

法律書ランキング

ジュリスト

No.1574 8月号

定価1,569円
(本体1,426円)

発売
7月25日
B5判

特集・デジタル情報空間における放送と放送法制

デジタル情報空間における放送と
放送法制……………長谷部恭男
デジタル情報空間における放送の
多元性・多様性・地域性……………大久保直樹
デジタル情報空間における
公共放送……………西土彰一郎

デジタル情報空間における
放送事業・放送インフラの
現状と課題……………音 好宏
放送法制から見たデジタル情報空間
……………水谷瑛嗣郎

〈連載〉

サステナビリティの杜⑦

……………Climate Action 100+

実践 知財法務⑩

「ソフトウェア開発委託契約」…伊藤雅浩
新・改正会社法セミナー⑰

「債権者保護・支配株主の異動を伴う
募集株式の発行」…藤田友敬・澤口 実・
三瓶裕喜・田中 亘・
長谷川顕史・松井智予

新技術と法の未来⑥「自動運転」

……………小塚荘一郎・佐藤典仁・中川由賀・
藤田友敬・松尾芳明

〈時論〉

「不法行為に基づく損害賠償債務の
遅延損害金と民法405条、中間利息控除
——最高裁令和4年1月18日判決」…原田昌和
「法定利率改正と不法行為責任
——最高裁令和4年1月28日判決を契機に」
……………北居 功